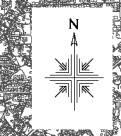
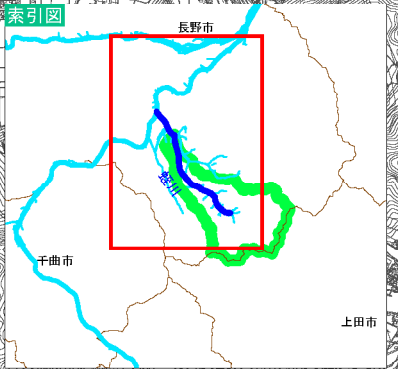
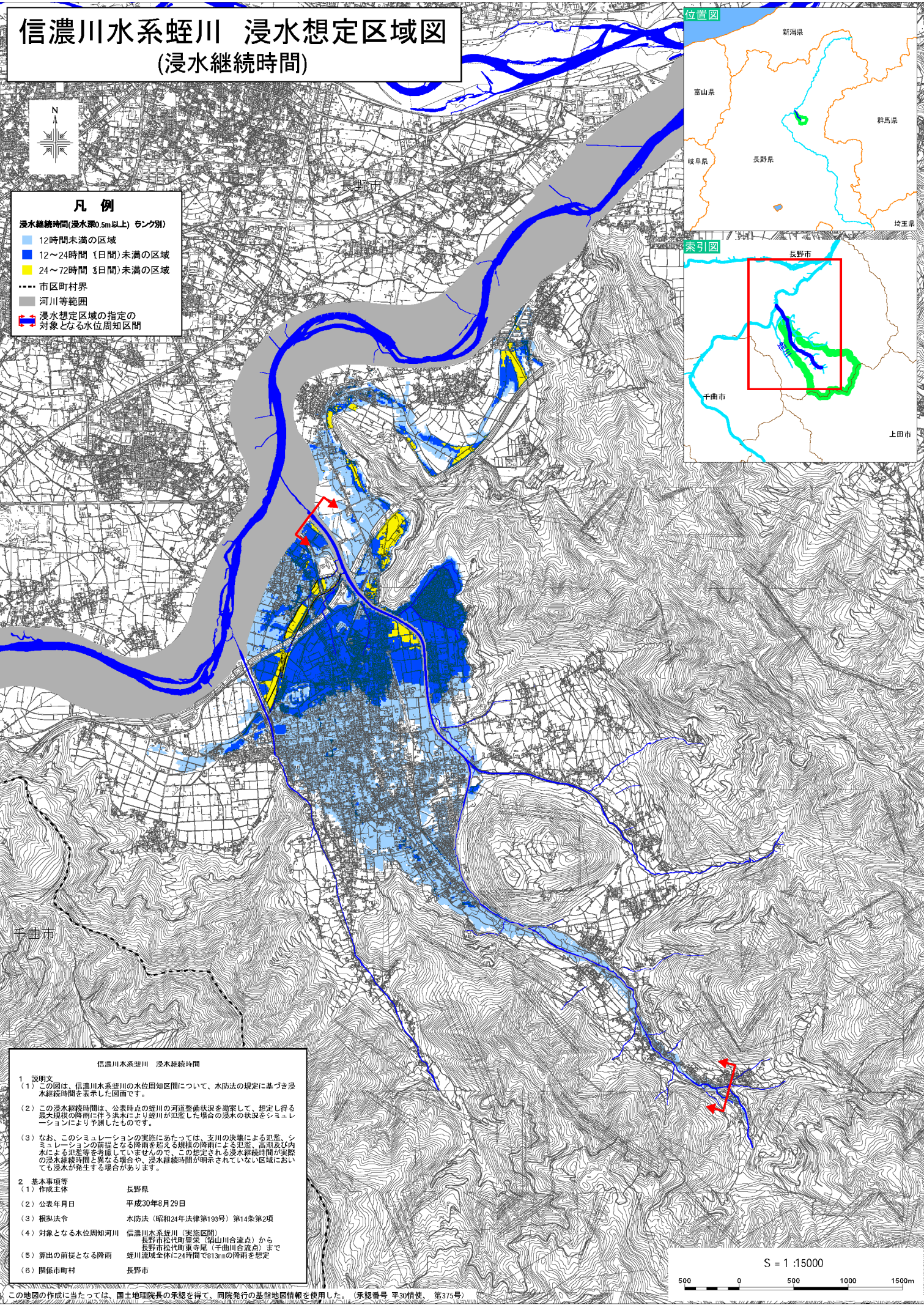


信濃川水系蛭川 浸水想定区域図 (浸水継続時間)



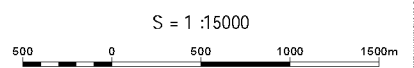
- 凡例**
- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上) ランク別
- 12時間未満の区域
 - 12~24時間(1日間)未満の区域
 - 24~72時間(3日間)未満の区域
 - 市区町村界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知区間



信濃川水系蛭川 浸水継続時間

1 説明文
 (1) この図は、信濃川水系蛭川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 (2) この浸水継続時間は、公表時点の蛭川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により蛭川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 長野県
 (2) 公表年月日 平成30年8月29日
 (3) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (4) 対象となる水位周知河川 信濃川水系蛭川(宝飾区間)(湖山川合流点)から長野市松代町東寺尾(千曲川合流点)まで
 (5) 算出の前提となる降雨 蛭川流域全体に24時間で813mmの降雨を想定
 (6) 関係市町村 長野市



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第375号)